

一般質問

## 2期目2年を残す岩崎町長の施策は

**問** 将来の大豊の発展につながる施策で

**答** 町民のため頑張る

町民の期待に応えることを願う

小笠原春行議員

岩崎町長は大豊町の施政者として、私は執行機

関を監督する議会の議員として、それぞれの立場

で違いはあるが、大豊を愛する気持ちは同じである。

私も将来の大豊を思い提案もした、やはり政治



川口南工業団地

を行うものは異論を受け入れる度量も必要である。

今本町で一番要求されるのは若者の定住促進であり、投資なしでは何事もできない。今後残された2年間は将来の大豊の発展につながる施策をもって、町民の期待に応えていただくことを願うが、町長の信念を聞く。

岩崎町長

町民から良い評価をいただく努力をするのが自分の努めと思っている。この職にあるということ、この職のため、町民のために町長の職で頑張ることであり、皆さんに良い評価をいただけるよう、今後さらにこの職を努めてまいりたい。

一般質問

## 黒石ふれあい住宅の改築の計画は

**問** 高齢者と若者が住める町営住宅を  
**答** 住民の意見を聞き対応を考える



今井安博 議員

岩崎町長

黒石への住宅建設の具体的な計画は持っていないが、常々各地域にそういう住宅が必要という話は承っている。

高齢者住宅の問題につ

いては、自分で生活できる状態の人にとって、何が一番幸せかということも考えなければならぬ。実際に生活している



黒石ふれあい住宅

人たちの高齢者住宅に対する考え方等を伺った上で結論を出すべき問題であり、今住民の意見を聞

く取り組みを進めている。その中でも若者の意見も取り入れるべきだと指摘もあり、そうした

ことを調査、検討を進めた上で、この問題についての対応を考えていきたい。

一般質問

## 国の補正予算に対する対応は

**問** 集落の維持等に積極的な政策を望む  
**答** 住民の生活に身近な部分で必要な施策を考えていく

今井安博議員

波乱のねじれ国会も12月にやっと終了し、本町にも補正予算に伴う交付金が8、400万円余り交付されると聞いている。県内で合併しない町村では、飛び抜けているようで、近隣の町村の倍ぐらい交付されることになっている。これは町長の積極的な各省庁へ働き掛けの結果と思い感謝している。

新過疎法により新しく入った過疎債も使いながら、集落の維持等に積極的な政策を望むものである。

区長等から町長に対し住民からの要望が来てい



集落環境の維持（大畑井地内）

ると思うが、計画的に実

行できるように方法を講

じているか。

岩崎町長

補正予算に伴う交付金には二つの交付金があり、きめ細かな交付金8、600万円、住民生活に光をそそぐ交付金1、000万円の概算数字が届いている。この交付金にはそれぞ



集落環境の維持（岩原地内）

れに目的があり、それに従って予算計上となるが、将来を見据えた取り組み、緊急を要する事業等ハード・ソフト両面から予算の枠組みを決めていきたいと考えており、過疎債の充当も考え合わせながら、住民の生活に身近な部分で必要な施策を考えていく。

## ○一般質問 ゆとりすと生放送

12月定例会の一般質問がゆとりすと放送で生放送されました。お聞きいただけましたでしょうか？

ご意見、ご感想などございましたら、議会事務局まで連絡をお願いいたします。